

昭和二十三年十一月一日
昭和五十五年十二月二十五日
発行印刷納行（毎月一回）
印編集兼發行人 東京都千代田区大手町一九四番地内連会館内
倉田沢畠新太郎
郵便電話番号三一七九〇二一九代三表番
会員無料

一步進んだ連續鋳造用タンディッシュ内張材

タンディッシュの内張作業の能率アップ！……

しかも、耐火性・耐摩耗性にすぐれ

灰化が防止されて、溶鋼の清浄化に役立ちます。



タン・ボード

■ タン・ボードの特長

- 1) 短時間で簡単に構造することができます。
- 2) 乾燥時間も短時間ですみます。省エネルギーになり、煉瓦に代りコスト低減ができます。
- 3) 残り湯の地金取りが容易であり、粉じんの発生がありません。

- 4) 連々鋳が可能で生産性の向上が図れます。
- 5) 同材質で羽口の製造可能です。
- 6) 断熱性がすぐれています。
- 7) ノズル・クロスを防ぎ、湯もれ解消にも効果があります。
- 8) タンディッシュの溶鋼の清浄化に役立ち鋳片品質の向上が得られます。

特性

予熱時及び使用時の灰化防止、耐火性、そして耐摩耗性を具備させるため——高純度で粒径を配慮した硅酸性耐火基材並びに熱アブレーキング効果と強度を持たせるため——無機繊維、有機繊維、そしてバインダーでもって成型されています。

化学組成

SiO ₂	Al ₂ O ₃	Fe ₂ O ₃	MgO	CaO	有機物
80~90%	5%以下	5%以下	5%以下	1%以下	10%以下

物理特性

抗折力 (kg/cm)	比重	見掛比重	見掛け気孔率	膨張率 (at 1,500°C × 1時間)
15以上	0.9~1.3	2.1~2.6	65%以下	1~5%

熱伝導率 0.20~0.30 kcal/m.h.c.



日鐵金属工業株式会社 精鋼材事業部

本社 東京都中央区日本橋8-2 横浜銀行ビル、〒103 0033 (274) 5311